



ビジネスセミナー 2020



－ミンダナオの2つのメトロ計画（ダバオ及びカガヤン・デ・オロ）－

【日時】 2021年1月22日(金)10時～12時(日本時間) ※フィリピン時間午前9時開始
【開催方法】 Zoom/youtubeを利用したオンライン形式

【プログラム（仮）】 ※2時間程度

挨拶 三輪 在ダバオ日本国総領事

開会 リム NEDA第11管区長 ※ダバオ地域管轄

1. ソンビリャ NEDA事務次官『国家開発におけるミンダナオの役割』
2. サラ・ドゥテルテ ダバオ市長『メトロダバオ計画と展望』
3. モレノ カガヤン・デ・オロ市長『メトロカガヤン・デ・オロ計画と展望』
4. 投資関連（ダバオ商工会議所及びカガヤン・デ・オロ投資促進センター）

閉会 カリーノ NEDA第10管区長 ※カガヤン・デ・オロ地域管轄

(注) 今後登壇者及びプログラム内容に変更が生じる可能性があります。

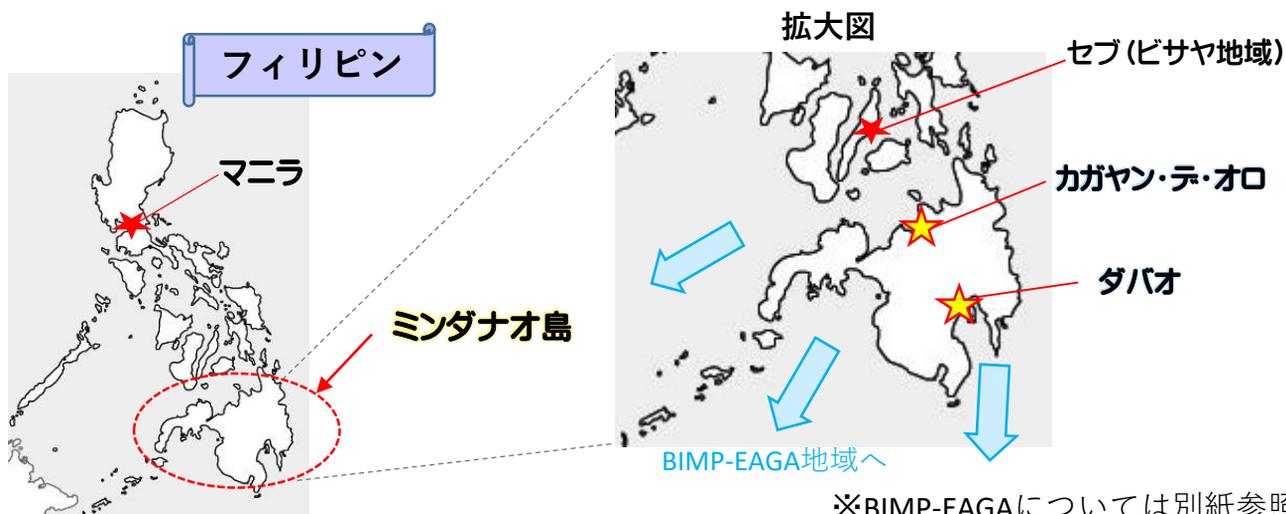
【概要】

日本から最も近い東南アジアの国フィリピン。同国南部に位置するミンダナオ島では、第三の都市ダバオ（Davao）と工業都市カガヤン・デ・オロ（Cagayan de Oro）の2つの地域において、メトロ計画が進められており、地域間の連結性の強化も期待されています。港湾都市として、それぞれがミンダナオ以外への玄関口（※1）となる地理的優位性を有するだけでなく、ドゥテルテ政権のインフラ政策（ビルド・ビルド・ビルド）における中心的な開発地域でもあります。

今般、当地の開発及びビジネス関係者が、2つのメトロ計画や今後の可能性についてお伝えします。

※1 ダバオは、BIMP-EAGA構想（※2）の一部に位置付けられ、ボルネオ（カリマンタン）島（インドネシアの首都移転先の東カリマンタン州含む）等との連結性が期待される。カガヤン・デ・オロは、同国第二の都市セブを含むビサヤ地域に隣接しており、ミンダナオとビサヤの両地域にアクセス可。

※2 概要については、別紙ご参照。



※BIMP-EAGAについては別紙参照